

Tire Business

事業プロフィール

- 住友ゴム工業(株)が、「ダンロップ」「ファルケン」「グッドイヤー」をメインブランドとするタイヤを製造・販売しています。
- The Goodyear Tire & Rubber Company (グッドイヤー社)とは1999年に世界的アライアンス契約を結んでおり、欧州・北米での製造・販売および日本での販売の合併会社を設立するとともに、タイヤ技術の交流、原材料・機械の共同購買を実施しています。



ENASAVE RV503



2010年12月期の業績

当期のタイヤ事業の売上高は、前期比18.5%増の5,137億75百万円、営業利益は同75.0%増の394億12百万円となりました。

新興国市場を中心にタイヤ需要が回復するなか、国内・海外市場ともに販売が好調に推移し、増収となりました。

利益面では、円高の進行や天然ゴム価格の高騰の影響はあったものの、販売数量・構成の良化により大幅な増益を達成しました。

■ 国内市販用タイヤ

ダンロップブランドでは、2010年1月にタイヤ業界自主基準として運用が開始された「低燃費タイヤ等の普及促進に関する表示ガイドライン(ラベリング制度)」*に対応し、業界に先駆けて低燃費タイヤ「ENASAVE(エナセーブ)」シリーズを充実したラインアップで展開したことが奏功し、好調に推移しました。

グッドイヤーブランドでは、静粛性、乗り心地および環境性能を高次元で兼ね備えた「EAGLE LS Premium(イーグルエルエス プレミアム)」が市場で高い評

価を得ました。

国内市販用タイヤ全体の売上高は、降雪が追い風となってスタッドレスタイヤの販売が好調だったこともあり、前期を上回りました。

*タイヤの転がり抵抗性能とウエットグリップ性能とを組み合わせた等級制度を確立し、ある一定値を満たすタイヤを「低燃費タイヤ」として定義付けるとともに、適切な情報提供のための表示方法について定めるものです。

■ 新車用タイヤ

国内自動車生産台数は、政府の新車購入支援などによる国内販売増加、新興国の経済成長および欧米景気の緩やかな回復による輸出の増加により、前期を大幅に上回りました。

このような状況のなか、新車メーカーのニーズへの的確な対応に努めた結果、売上高は前期を大幅に上回りました。

■ 海外市販用タイヤ

新興国の需要回復を受け、販売が好調に推移しました。特に現地に生産拠点を持つ中国、インドネシアおよびタイでは、現地のニーズに合った商品の拡販により大きく販売を伸ばしました。北米では、ファルケンブランドが販路の拡大により

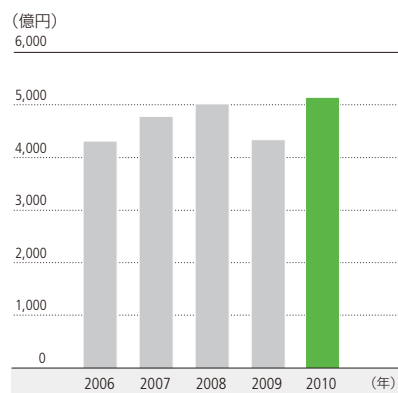
販売を伸ばし、欧州および中南米では、当期から本格的に営業を開始した販売子会社が順調に販売を伸ばしました。

海外市販用タイヤ全体の売上高は、為替の円高の影響があったものの前期を大幅に上回りました。

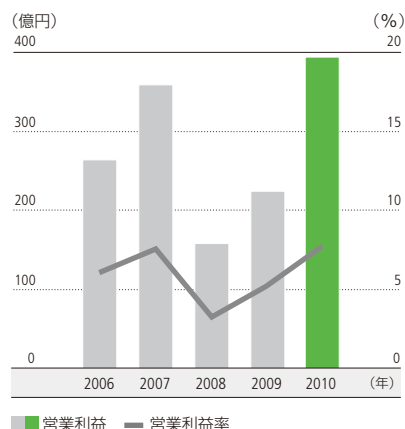
2011年12月期の見通し

タイヤ販売本数の増加を見込むものの、原材料価格の大幅な上昇により非常に厳しい事業状況が続くものと予想されます。このような状況のなか、世界的に広がる低燃費タイヤの開発・販売競争で優位を保ち続け、また新興国市場で勝ち抜ける商品を投入し、拡販と収益確保に取り組みます。生産面では、グループ全体での生産能力増強とコストダウンに努めてまいります。

売上高



営業利益および営業利益率



タイヤ販売本数および前期比率

	2009	2010
国内新車	-33%	+17%
海外新車	-10%	+53%
国内市販	-6%	+6%
海外市販	-6%	+21%
合計	-12%	+19%
合計本数(万本)	7,649	9,087

トピックス

特殊吸音スポンジ搭載低燃費タイヤ「LE MANS 4」発売

「LE MANS 4(ル・マン フォー)」*1は、多くのユーザーがタイヤに求める「快適」「環境」「安全」「経済性」の四つの性能を高次元でバランスさせた、低燃費タイヤです。当社の独自技術である「特殊吸音スポンジ」などの採用により、騒音エネルギーを13%*2低減し、上質な静粛性を実現、また、新開発の「低発熱密着ゴム」により3.8%*2の燃費向上とともにウエットブレーキ性能を9%*2向上、低燃費性能とブレーキ性能を高い次元で両立しました。さらに、接地圧分布を適正化した新パターンの採用でライフ性能を17%*2向上しました。

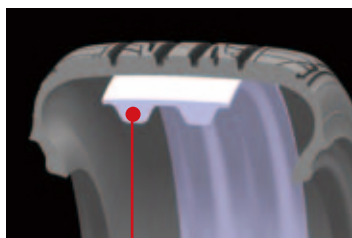
*1 パターンコード: LE MANS LM704

*2 当社従来品「LE MANS LM703」との比較



LE MANS 4

ノイズレベル低減



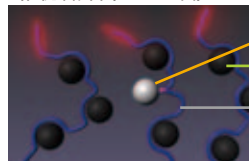
特殊吸音スポンジ

タイヤ内部に発生する空洞共鳴音を特殊スポンジで吸収する。



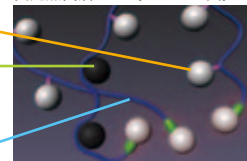
転がり抵抗低減

当社従来配合 (イメージ図)



ポリマーの末端部が結合していないため、不要な発熱が生じる。

低発熱密着ゴム (イメージ図)



「低発熱密着ゴム」に配合された新・変性ポリマーは、末端部がシリカと結合しているため、不要な発熱を抑制する。

ロングライフ実現



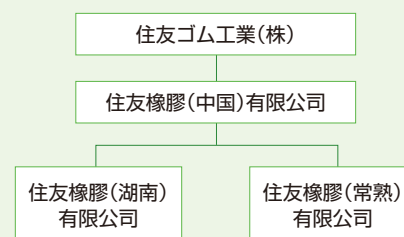
■ 接地形状・接地圧シミュレーション

LE MANS 4は接地圧が均一に分散している。

中国にタイヤ子会社を設立

中国において2カ所目のタイヤ工場となる住友橡膠(湖南)有限公司を設立し、2012年7月の稼働に向けて建設工事に着工しました。自動車用タイヤ需要が急拡大している中国市場での供給体制を強化し、中国におけるタイヤ事業の一層の拡大に取り組んでまいります。

中国での事業運営に際しては、新たに当社100%出資の持株会社「住友橡膠(中国)有限公司」を設立し、住友橡膠(蘇州)有限公司を吸収合併した住友橡膠(常熟)有限公司と合わせて一体運営してまいります。

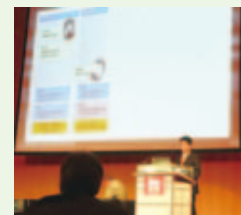


第4世代ランフラットタイヤ技術が欧州で「Tire Technology of the Year」を受賞

2009年に発表した第4世代ランフラットタイヤ技術がドイツ・ケルンで開催された「Tire Technology Expo 2010」において高く評価され、「Tire Technology of the Year」を受賞しました。受賞理由は、「熱のコントロール技術」によりランフラット性能を維持した上でノーマルタイヤと同等以上の乗り心地性能を実現したことです。当社は昨年、石油外天然資源タイヤの取り組みが評価され、「Environmental Achievement of the Year」に選ばれており、今回の表彰は昨年に引き続き2度目となりました。



受賞の盾



当社発表の様子

お客さま参加型の植樹活動キャンペーン「Team ENASAVE」が好評

「Team ENASAVE (チーム・エナセーブ)」は、ラベリング制度に対応した「低燃費タイヤ」であるダンロップの「エナセーブ」シリーズ(「エナセーブ97」、「エナセーブRV503」、「エナセーブEC202」)の売上の一部で、ダンロップがお客さまに代わってマングローブの苗木を植樹する活動です。2009年の活動開始以来多くのお客さまのご支持をいただいた結果、2010年までの累計植樹本数は790,573本となりました。第4弾となる2011年は、植樹地をこれまでのタイに加え、新たにインドネシアを追加し植樹エリアを拡大します。



タイ・ラノン県での植樹活動



モーターサイクル用環境対応タイヤ「SPORTMAX ENASAVE」を発売

モーターサイクル用タイヤでは当社初となる環境対応型次世代ツーリングラジアルタイヤ「SPORTMAX ENASAVE(スポーツマックス・エナセーブ)」を発売しました。「スポーツマックス・エナセーブ」は、新開発の「4分割マルチプルコンパウンド」や「リーフパターン」、「低発熱プロファイル」など新技術を採用したことにより、当社従来品*と比較して実燃費の2~3%の向上を可能にした低燃費性能とウェット・ドライ路面でのグリップ性能を両立しています。

*SPORTMAX ROADSMART



<フロント>

<リア>

SPORTMAX ENASAVE

Sports Business

事業プロフィール

- 2003年に住友ゴム工業(株)から分社化したSRIスポーツ(株)が中心となり、ゴルフ用品ではクラブやボールなどを、テニス用品ではラケットやボールなどを製造・販売しています。
- 主力のゴルフ用品では、「XXIO(ゼクシオ)」「SRIXON(スリクソン)」「Cleveland Golf(クリーブランドゴルフ)」の三つのブランドを、地域や商品に応じて使い分けてグローバルに展開しています。
- SRIスポーツ(株)は、東京証券取引所市場第一部に上場しています。



XXIO

ゴルフ用品の主力ブランド「ゼクシオ」は、日本、韓国、中国などで多くのゴルファーから支持をいただいています。



プロ・上級者向けとして生まれた「スリクソン」ブランドのゴルフ用品は、国内外のツアープロに愛用され、その勝利に貢献しています。



1979年に米国で誕生した「クリーブランドゴルフ」。定評あるウエッジは米国で高いシェアを有しています。



国内トップシェア*を誇る硬式テニスボール
*(株)矢野経済研究所調べ

2010年12月期の業績

当期のスポーツ事業の売上高は、前期比3.1%減の632億25百万円となりました。営業利益は同29.1%増の61億14百万円となりました。市況の悪化により減収となりましたが、コスト低減効果などにより増益を確保しました。

■ ゴルフ

国内外でゴルフ場入場者数が天候不順等の影響により前期を下回ったことに加え、ゴルフ用品市場において消費低迷が継続するなど、市況は厳しい状況で推移しました。

このようななか、国内においては、主力のゴルフクラブ「新・ゼクシオ (=6代目ゼクシオ)」が店頭販売シェアで年間首位*1となったほか、クリーブランドゴルフブランドのウエッジ「CG15」シリーズも積極的な販売活動により販売を伸ばしました。またゴルフボールでは、石川遼選手が使用する「スリクソンZ-STAR (ゼットスター)」シリーズが大きく販売を伸ばしました。一方、海外市場においても「CG15」シリーズが好調に推移し、特に米国ではウエッジの年間シェアが

No.1*2となりました。しかしながら、市場規模の縮小の影響が大きく、ゴルフ用品全体の売上高は前期を下回りました。

*1(株)矢野経済研究所調べ

*2 ゴルフデータテック社調べ

■ テニス

テニスボールは、猛暑の影響でプレー頻度が低下したことにより販売が低迷しました。テニスラケットは、ダンロップブランドでは「バイオメテック」シリーズを投入するとともに、日本における販売代理店契約をしているフランスのパボラブランドでは「ピュアドライブ」シリーズの拡販に努めましたが、テニス用品全体の売上高は、前期を下回りました。

2011年12月期の見通し

景気低迷の継続が予想されるなか、日本、欧米および豪州、アジアの各地域に応じた商品展開と販売戦略を進め、ゴルフクラブ・ボールのシェア拡大を図ってまいります。

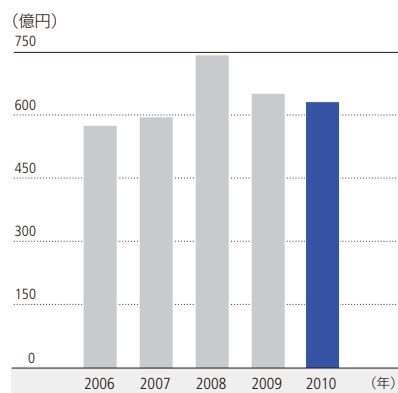
トピックス

SRIスポーツ(株)が韓国にゴルフ用品販売子会社を設立

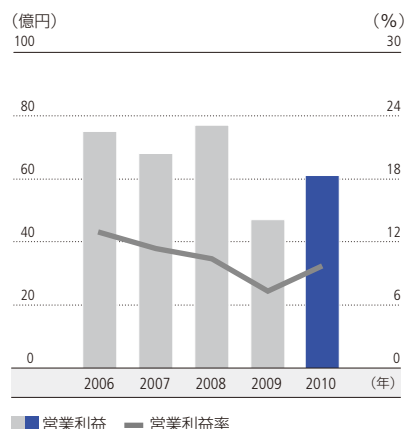
SRIスポーツ(株)は、世界第3位(当社推定)の規模を有する韓国のゴルフ用品市場で、営業、マーケティング活動を強化し拡販を図るために、現地資本と合併で販売子会社を設立しました。今回の販売子会社設立により、よりきめ細やかな営業活動を行うと同時に、「ゼクシオ」「スリクソン」「ダンロップ」へのブランド認知をさらに高めるためのプロモーション活動を強化することで、ゴルフクラブ、ゴルフボールを中心にシェアを高めてまいります。



売上高



営業利益および営業利益率



売上高内訳

(億円)

	2009	2010	前期比
クラブ	316	298	-6%
ボール	123	129	+5%
シューズ・アクセサリ他	91	87	-4%
ゴルフ用品	529	514	-3%
テニス用品	67	65	-4%
ライセンス収入	4	4	+8%
スポーツ用品	600	582	-3%
その他	52	50	-4%
合計	652	632	-3%

Industrial and Other Products Business

事業プロフィール

住友ゴム工業(株)は、ゴム手袋、車椅子用可搬形スロープ、ガス用ゴム管、プリンター・コピー機用精密ゴム部品、印刷用ブランケット、医療用ゴム栓、制振ダンパー、土木・海洋商品、スポーツ用人工芝、建築フロア、工業用品など生活用品から産業用資材まで多種多様な商品を提供しています。



プリンター・コピー機用精密ゴム部品

ミクロン単位の精度が要求されるプリンター・コピー機用精密ゴム部品。生産拠点を国内、中国、ベトナムに置き、顧客の多様なニーズに対応しています。



医療用ゴム栓

徹底した品質管理のもと、安全・高品質な医療用ゴム栓を提供しています。



高減衰ゴムを利用した制振技術「グラスト」は、戸建住宅から超高層ビルなどの建築物用の制振ダンパーまで、幅広い分野で活用されています。

2010年12月期の業績

当期の産業品その他事業の売上高は、前期比6.4%増の275億49百万円、営業利益は同49.6%増の21億23百万円となりました。

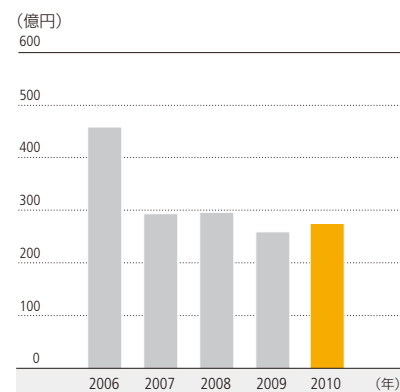
主力のプリンター・コピー機用精密ゴム部品は、主要顧客の増産に対応し前期を大きく上回りました。医療用ゴム栓はプレフィルドシリンジ製剤の需要増加を背景に順調に推移し、前期を大きく上回りました。また、ゴム手袋、ガス用ゴム管、車椅子用可搬形スロープ等の生活用品も新規顧客の開拓により販売を伸ばしました。一方、建築フロアやスポーツ用人工芝等のインフラ系商材は、設備投資や公共投資が本格回復しない影響を受けて前期並みにとどまりました。

2011年12月期の見通し

国内市場の低迷や原材料価格の高騰など厳しい事業環境が続くものと見込まれます。このような環境下、昨年新製品「樹から生まれた」シリーズを発売したゴム手袋やガス用ゴム管、土木・海洋商品については新興国など海外市場での拡販を見込んでいます。主要顧客の増産基調が続

くプリンター・コピー機用精密ゴム部品、成長が続く医療用ゴム栓は、引き続き好調を維持する見込みです。また、車椅子用可搬形スロープ、スポーツ用人工芝、建築フロアについては、新製品を投入することで新規顧客の獲得を見込んでいます。制振ダンパーについては、耐震改修分野に注力していきます。

売上高



営業利益および営業利益率

